

稲葉市長 2期目に向けて

秘書広報課 ☎66・1161

任期満了(11月6日)に伴い行われた蒲郡市長選挙において、稲葉市長が再選を決めました。これからの蒲郡のまちづくりに向けて、決意新たに稲葉市政2期目のスタートです。



一歩ずつ、誠実に、全力で

多くの市民の皆さんのご支援により、2期目の蒲郡市政を任せていただくこととなりました。これまでの長年の公務員生活と市長職4年で培ってきた知識と経験を生かし、本市の将来に向けて躍進と発展を目指し、市民の皆さんが安心して暮らせ、幸せを感じていただける町づくりに、一歩ずつ、誠実に、全力で取り組んでまいります。

蒲郡市の将来の設計図としてのマニフェストは、3つの柱を中心に考えました。

一つ目は「堅実な行財政運営」

二つ目は「産業の振興・働く場の確保」

三つ目は「安全で住みやすい、魅力ある町づくり」

この中でも一番の力点を置くところは「堅実な行財政運営」であります。日本の将来人口が減少していく少子高齢化の中で、将来を見据えた、本市の身の丈にあった行財政を、今のうちから手掛けていくことが最大の目標です。公共施設の見直し、公共事業の推進を図りながら市債の削減と、待ったなしの現状であります。

市民の皆さんの意見を聞き、話し合いを通して、子ども達には夢を、若者にはやりがいと住みたくなる町づくりを、高齢者には住んでよかったと思える町づくりに努める決意であります。市民の皆さんのいっそうのご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

蒲郡市長 稲葉正吉